



大阪府公立高等学校
入学者選抜制度について

大阪府教育庁教育振興室





2 大阪府の公立高校



高等学校

公立高校

府立高校

大阪府が設置する学校　139校＋１分校
「大阪府立〇〇高等学校」
「大阪府教育センター附属高等学校」

市立高校

堺市が設置する学校　１校
「堺市立堺高等学校」

東大阪市が設置する学校　１校
「東大阪市立日新高等学校」

岸和田市が設置する学校　１校
「岸和田市立産業高等学校」

同一の入学者選抜

国立高校

私立高校

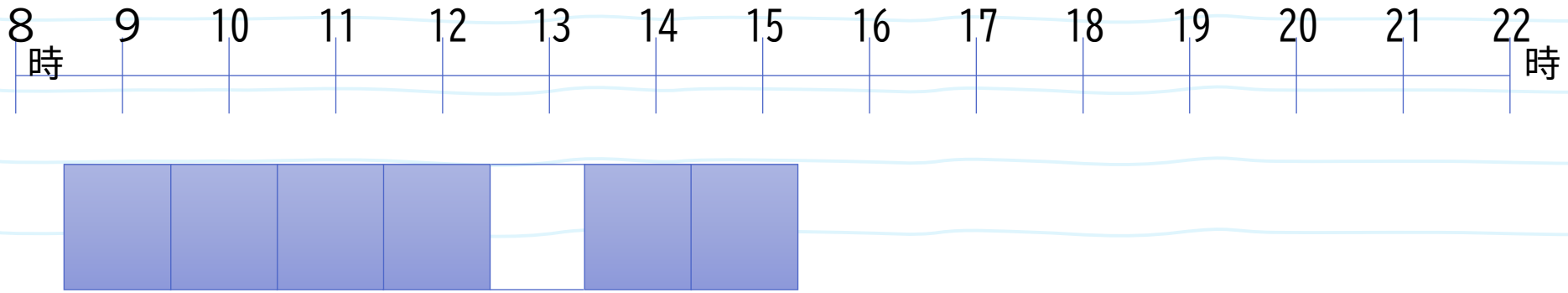
高等専門学校

公立高校の種類（学びのスタイル）

1. 全日制の課程
2. 多部制単位制Ⅰ部・Ⅱ部
3. 昼夜間単位制
4. 定時制の課程
5. 通信制の課程
6. 学科（学ぶ内容）

4 全日制の課程

1 全日制の課程
2 多部制単位制Ⅰ部・Ⅱ部
3 昼夜間単位制
4 定時制の課程
5 通信制の課程
6 学科（学ぶ内容）



○ 中学校と同じように昼間の時間帯に授業を行う学校です。

○ 学校によって設置する学科やコースが異なります。

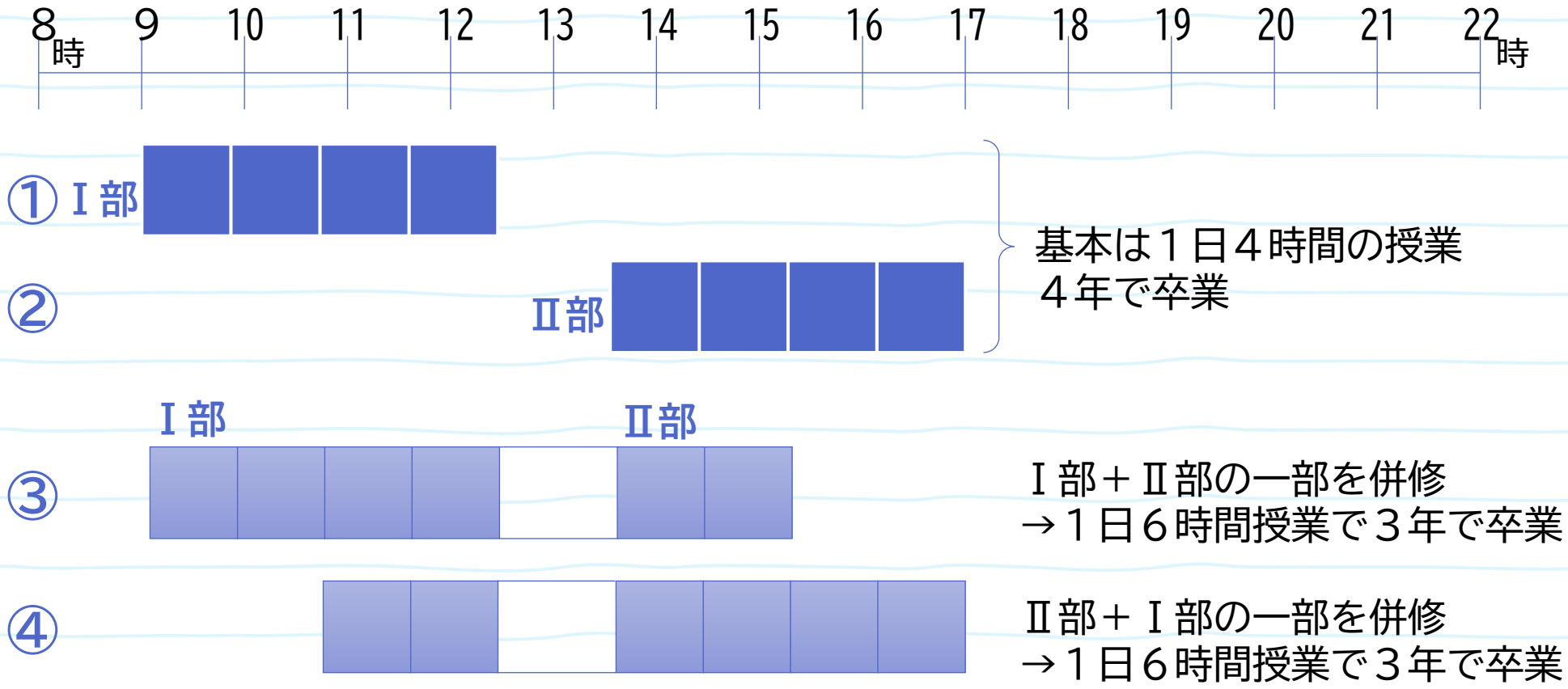
普通科
農業に関する学科
工業に関する学科
商業に関する学科
グローバルビジネス科
食物文化科
福祉ボランティア科
理数科
総合科学科

サイエンス創造科
総合造形科
美術科
音楽科
体育に関する学科
英語科
国際文化科
グローバル科
グローバル探究科

演劇科
芸能文化科
文理学科
教育文理学科
総合学科
総合学科（エンパワメントスクール）
総合学科（ステップスクール）

5 多部制単位制Ⅰ部・Ⅱ部

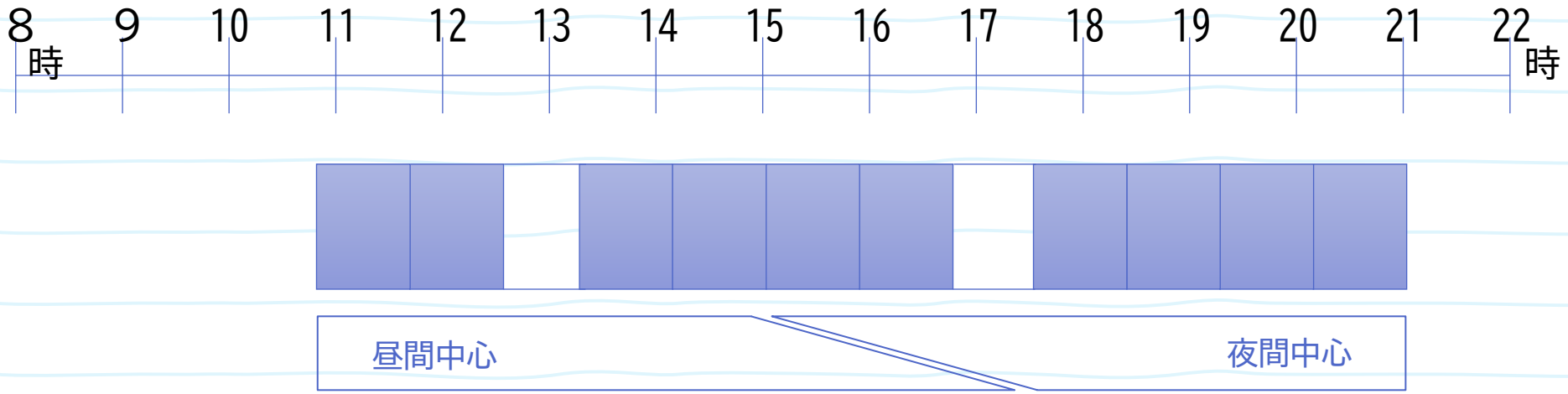
1 全日制の課程
2 多部制単位制Ⅰ部・Ⅱ部
3 昼夜間単位制
4 定時制の課程
5 通信制の課程
6 学科（学ぶ内容）



○ Ⅰ部（午前４時間）、Ⅱ部（午後４時間）の中から入試の時に学ぶ時間帯を選び、４年で卒業します。
○ もうひとつの部で２時間学ぶことで３年で卒業することもできます。
○ 大阪府では、府立大阪わかば高等学校に設置しています。

6 昼夜間単位制

1 全日制の課程
2 多部制単位制Ⅰ部・Ⅱ部
3 昼夜間単位制
4 定時制の課程
5 通信制の課程
6 学科（学ぶ内容）



○ 昼間と夜間のどちらを中心として学ぶかを合格後に選びます。

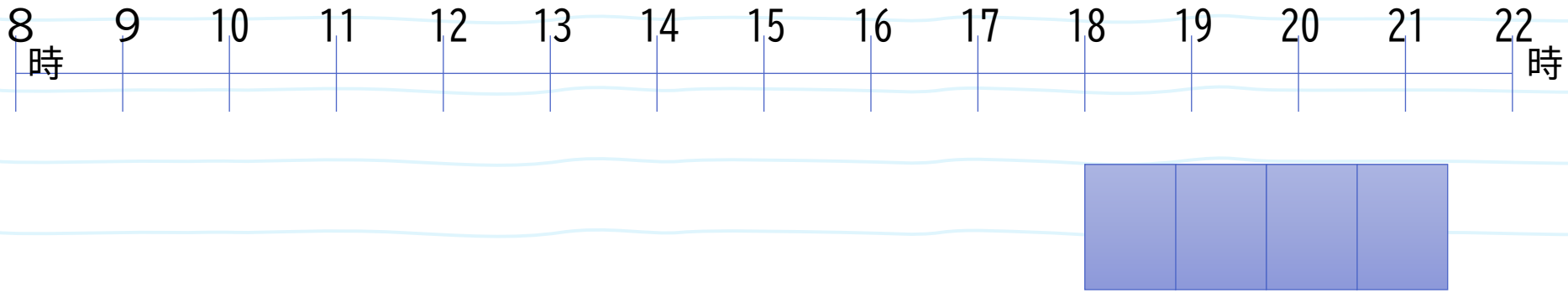
○ １限（10:50開始）～10限（21:05終了）の中から、自分の希望する時間帯で学習できます。

○ 大阪府では、**府立中央高等学校**に設置しています。

○ 普通科とビジネス科を設置しています。

7 定時制の課程

1 全日制の課程
2 多部制単位制Ⅰ部・Ⅱ部
3 昼夜間単位制
4 定時制の課程
5 通信制の課程
6 学科（学ぶ内容）



○ 夜間に４時間の授業を行い、４年で卒業します。

○ 普通科、工業に関する学科、商業に関する学科、総合学科を設置しています。

○ 大阪府では、次の18校に定時制の課程を設置しています。

府立大手前高等学校
府立桃谷高等学校
府立桜塚高等学校
府立春日丘高等学校
府立寝屋川高等学校
府立布施高等学校
府立三国丘高等学校
府立都島工業高等学校
府立今宮工科高等学校
府立工芸高等学校
府立茨木工科高等学校
府立藤井寺工科高等学校
府立佐野工科高等学校
府立堺工科高等学校
府立成城高等学校
府立和泉総合高等学校
堺市立堺高等学校
岸和田市立産業高等学校

8 通信制の課程

1 全日制の課程
2 多部制単位制Ⅰ部・Ⅱ部
3 昼夜間単位制
4 定時制の課程
5 通信制の課程
6 学科（学ぶ内容）

○ 教科書や学習書をもとに自分で勉強してレポートを作成し、郵送などで提出します。
○ 週に２～３回登校してスクーリング（面接指導）を受けて学習します。
○ 大阪府では、**府立桃谷高等学校**に設置されています。
○ 生徒が自分の生活スタイルに合わせて学べるよう、「**昼間部**」と「**日・夜間部**」の二部を設けています。

昼間部

曜日	日	月	火	水	木	金	土
午前							
午後		○		○		○	
夜間							

日・夜間部

曜日	日	月	火	水	木	金	土
午前	○						
午後	○						
夜間		○				○	

9 学科（学ぶ内容）



1 全日制の課程
2 多部制単位制Ⅰ部・Ⅱ部
3 昼夜間単位制
4 定時制の課程
5 通信制の課程
6 学科（学ぶ内容）

- **普通科**

  共通科目を中心に幅広く学ぶことができる学科

- **専門学科**

  専門的な教科・科目を学ぶことができる学科

- **総合学科**

  幅広い選択科目から自分の興味・関心や進路希望に応じて学ぶことができる学科

単位制とは

自分の興味・関心に応じた科目を選択し、自分のペースで学ぶことができる制度。
学校によっては学ぶ時間帯も選択可能。

10 エンパワメントスクール

1 全日制の課程
2 多部制単位制Ⅰ部・Ⅱ部
3 昼夜間単位制
4 定時制の課程
5 通信制の課程
6 学科（学ぶ内容）

エンパワメントスクールの主な特徴

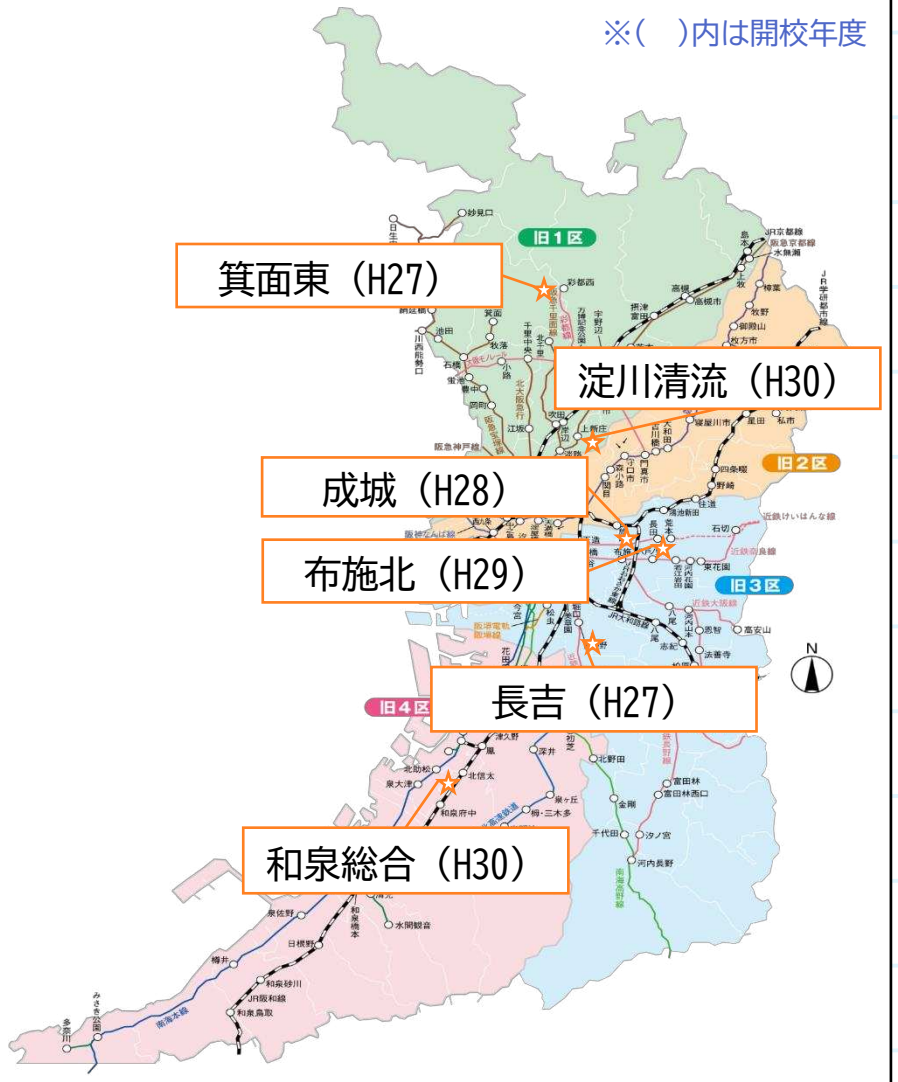
○ １クラス　35人
○ 中学校までの学習の「学び直し」のカリキュラムを設定
○ １年次は国数英で毎日各30分のモジュール授業
○ 「エンパワメントタイム」では、社会人基礎力を身に付けるために、「正解が１つでない問題」について考える授業を実施
○ 入試では、募集定員の最大50%を面接や自己申告書などを資料として、生徒の意欲を積極的に評価

１年次の時間割イメージ

時限		月	火	水	木	金
0	10分	朝の10分				
A	30分	（学）国語				
B	30分	（学）数学				
C	30分	コミュニケーション英語Ⅰ				
3	50分	体育	家庭基礎	体育	（学）社会入門	体育
4	50分	（学）社会入門	家庭基礎	（学）理科入門	保健	（学）理科入門
5	50分	社会と情報	（学）社会入門	芸術Ⅰ	エンパワ総合	エンパワ産社
6	50分	社会と情報	エンパワ総合	芸術Ⅰ	LHR	エンパワ産社

エンパワメントスクールの配置

※（　）内は開校年度



11 ステップスクール

1. 全日制の課程
2. 多部制単位制Ⅰ部・Ⅱ部
3. 昼夜間単位制
4. 定時制の課程
5. 通信制の課程
6. 学科（学ぶ内容）



「中学生のみなさんへ」
にリンクを掲載中
「ステップスクール」を選択

ステップスクールとは？

義務教育段階までに学校生活での困りやつまずきを経験しながらも、
高校生活をとおして、就職や進学をみすえ、基礎的な学びや、
地域と一緒に体験的な学びにチャレンジできる学校。



具体的には…

- 人間関係をうまく築きたい
- 高校在学中にさまざまな経験をつみたい
- 集団での学びに不安があるが、充実した高校生活を送りたい

＼などの想いを実現できる全日制の学校です。／

ステップスクールが大切にすること

安心できる環境づくり　**個性を大切にする学習環境**　**地域とつながるカリキュラム**

をキーワードに、自分らしく、意欲的に学びながら、社会で自立する力をはぐくみます。

実践例

- 徹底した少人数クラス編制（1クラス30名程度）や習熟度別学習の導入
- スクールカウンセラーの常駐化など充実したサポート体制
- 地域企業などと連携した体験型授業や職業体験などを実施



○ 府立西成高等学校と府立岬高等学校を指定。

入試制度

1. 入学者選抜の種類
2. 高校入試のスケジュール
3. 公立高校入試の日程
4. 特別選抜実施校
5. 帰国生選抜
   日本語指導が必要な生徒選抜実施校
6. 一般選抜実施校

13 入学者選抜の種類

1 入学者選抜の種類
2 高校入試のスケジュール
3 公立高校入試の日程
4 特別選抜実施校
5 帰国生選抜、日本語指導が必要な生徒選抜実施校
6 一般選抜実施校

２月 特別入学者選抜

（実技検査や面接を実施する一部の学科において実施）

課程・学科等		学力検査	学力検査以外
全日制の課程	専門学科（一部）	国数英※理社 ※リスニングを含む	実技検査
	総合学科 （エンパワメントスクール）		面接
多部制単位制	Ⅰ Ⅱ部　普通科		
昼夜間単位制	普通科・ビジネス科		
全日制の課程	総合学科 （ステップスクール）	国数英※ ※リスニングを含む	

３月 一般入学者選抜

課程・学科等		学力検査	学力検査以外
全日制の課程	全ての学科 （特別選抜を行う学科を除く）	国数英※理社 ※リスニングを含む	―
定時制の課程	全ての学科（多部制単位制・昼夜間単位制を除く）	国数英※ ※リスニングを含む	―
通信制の課程	普通科	―	面接

・検査科目等は平成15年4月2日以降に生まれた者の場合

14 入学者選抜の種類



1 入学者選抜の種類
2 高校入試のスケジュール
3 公立高校入試の日程
4 特別選抜実施校
5 帰国生選抜、日本語指導が必要な生徒選抜実施校
6 一般選抜実施校

２月　大阪府立豊中高等学校能勢分校に係る入学者選抜（能勢分校選抜）

・学力検査（国数英※理社※リスニングを含む）と面接による判定

海外から帰国した生徒の入学者選抜（帰国生選抜）

・原則として、外国において継続して２年以上在留し、帰国後２年以内の者を対象
・数学・英語・面接による判定

日本語指導が必要な帰国生徒・外国人生徒入学者選抜（日本語指導が必要な生徒選抜）

・原則として、中国等から帰国した者又は外国籍を有する者で、小学校第４学年以上の学年に初めて編入学した者を対象
・数学・英語・作文による判定

知的障がい生徒自立支援コース入学者選抜（自立支援選抜）

・当該年度に府内中学校等を卒業見込みであり、療育手帳を所持している者又は公的機関により知的障がいを有すると判定を受けた者を対象
・面接による判定

３月末　二次入学者選抜（二次選抜）

・特別選抜・能勢分校選抜・一般選抜で合格者数が募集人員に満たない学校・学科で実施
・面接による判定

15 公立高校入試の日程

※令和７年度選抜よりオンライン出願システムを導入します



1 入学者選抜の種類
2 高校入試のスケジュール
3 公立高校入試の日程
4 特別選抜実施校
5 帰国生選抜、日本語指導が必要な生徒選抜実施校
6 一般選抜実施校

選抜の種類	受付	学力検査等	合格発表
特別入学者選抜 （特別選抜）	令和７年 ２月14日 から ２月17日 まで 音楽科 ２月４日 から ２月５日 まで	令和７年 ２月20日 21日 音楽科 ２月15日 20日 ステップスクール ２月20日 及び21日 又は25日	令和７年 ３月３日
大阪府立豊中高等学校能勢分校に係る入学者選抜 （能勢分校選抜）			
海外から帰国した生徒の入学者選抜 （帰国生選抜）			
日本語指導が必要な帰国生徒・外国人生徒入学者選抜 （日本語指導が必要な生徒選抜）			
一般入学者選抜 （一般選抜）	令和７年 ３月５日 から ３月７日 まで 通信制の課程 ３月３日 から ３月５日 まで	令和７年 ３月12日 通信制の課程 ３月９日 10日 11日 のうち１日	令和７年 ３月21日

16 特別選抜実施校

全日制の課程　専門学科

学科名等		学校名
工業に関する学科	建築デザイン科 インテリアデザイン科 ビジュアルデザイン科 映像デザイン科 プロダクトデザイン科	工芸
工業に関する学科	デザインシステム科	岸和田市立産業
総合造形科		港南造形
美術科		工芸
音楽科		夕陽丘
体育に関する学科		桜宮、汎愛、摂津、大塚
グローバル探究科		水都国際
演劇科		咲くやこの花
芸能文化科		東住吉

全日制の課程総合学科（エンパワメントスクール）

学科名	学校名
総合学科 （エンパワメントスクール）	淀川清流、成城、長吉、 箕面東、布施北、和泉総合

全日制の課程総合学科（ステップスクール）

学科名	学校名
総合学科 （ステップスクール）	西成、岬

多部制単位制Ⅰ部及びⅡ部並びに昼夜間単位制

課程等	学科名等	学校名
多部制単位制	Ⅰ部Ⅱ部 普通科	大阪わかば
昼夜間単位制	普通科 ビジネス科	中央

17 帰国生選抜・日本語指導が必要な生徒選抜実施校



帰国生選抜

・原則として、**外国において継続して２年以上在留し、帰国後２年以内の者**
・出願資格の審査が必要

課程・学科等	学校名
総合科学科	住吉、千里、泉北
英語科	東、いちりつ、東大阪市立日新
国際文化科	旭、枚方、花園、長野、佐野、住吉、千里、泉北
グローバル科	箕面、和泉
グローバル探究科	水都国際

日本語指導が必要な生徒選抜

・原則として、中国等から帰国した者または外国籍を有する者で、**小学校第４学年以上の学年に初めて編入学した者**
・出願資格の申請・承認が必要

課程・学科等	学校名
普通科	東淀川
総合学科	福井、門真なみはや、八尾北、成美
総合学科（エンパワメントスクール）	長吉、布施北
多部制単位制Ⅰ部普通科	大阪わかば

18 一般選抜実施校



1 入学者選抜の種類
2 高校入試のスケジュール
3 公立高校入試の日程
4 特別選抜実施校
5 帰国生選抜、日本語指導が必要な生徒選抜実施校
6 一般選抜実施校

課程	学科等
全日制の課程	全ての学科 （特別選抜を行う学科を除く）
定時制の課程	全ての学科 （多部制単位制・昼夜間単位制を除く）
通信制の課程	普通科

入試の資料と選抜方法

1. 入試の資料
2. 学力検査等
3. 調査書
4. 自己申告書
5. アドミッションポリシー
6. 選抜方法

20 入試の資料



1 入試の資料
2 学力検査等
3 調査書
4 自己申告書
5 アドミッションポリシー
6 選抜方法

1. 学力検査(実技検査等を含む。)

2. 調査書

各教科の学習の記録

活動/行動の記録

3. 自己申告書

4. 面接の評価(面接を実施する場合)

21 学力検査（教科）



1 入試の資料
2 学力検査等
3 調査書
4 自己申告書
5 アドミッションポリシー
6 選抜方法

課程等	学力検査（教科）
全日制の課程 （ステップスクールを除く。） 多部制単位制Ⅰ部・Ⅱ部 昼夜間単位制	国語・数学・英語（リスニングを含む。）・理科・社会
全日制の課程総合学科 （ステップスクール） 定時制の課程	国語・数学・英語（リスニングを含む。）
通信制の課程	なし（面接のみ）

検査問題の種類

選抜	国語・数学・英語	社会・理科
特別選抜	基礎的問題（A） 標準的問題（B） ※英語リスニングは共通	共通
一般選抜	基礎的問題（A） 標準的問題（B） 発展的問題（C） ※英語リスニングはＡＢ共通	共通

英語は「大阪版中学校で学ぶ英単語集（令和４年６月改訂）」から出題

22 英語資格（外部検定）の活用



1 入試の資料
2 学力検査等
3 調査書
4 自己申告書
5 アドミッションポリシー
6 選抜方法

英語資格のスコア等に応じた最低保障する点数と当日受験した英語の学力検査の点数を比較し、高い方の点数を当該受験者の英語の学力検査の成績とします。

TOEFL iBT	IELTS	実用英語技能検定	読み替え率	最低保障する点数	
				特別選抜等	一般選抜
60点～120点	6.0～9.0	準１級・１級	100%	45	90
50点～59点	5.5	（対応無し）	90%	41	81
40点～49点	5.0	２級	80%	36	72

・上記の活用は「基礎的問題（Ａ）」「標準的問題（Ｂ）」「発展的問題（Ｃ）」のすべての検査問題を対象とします。
・スコア等を証明する証明書の写しを、出願時に志願先高等学校長に提出する必要があります。英語資格の活用を希望する場合、事前に中学校に相談してください。

23 学力検査（検査時間と配点）



1 入試の資料
2 学力検査等
3 調査書
4 自己申告書
5 アドミッションポリシー
6 選抜方法

特別選抜

検査教科	国語	数学	英語		理科	社会	満点
			筆答	リスニング			
時間	40分	40分	40分	15分	40分	40分	225点
配点	45点	45点	45点		45点	45点	

※ステップスクールにおいては、国語・数学・英語の３教科を225点満点に換算

一般選抜

検査教科	国語	数学＊	英語＊		理科	社会	満点
			筆答	リスニング			
時間	50分	50分	40分	15分	40分	40分	450点
配点	90点	90点	90点		90点	90点	

※発展的問題（C）は、〔数学〕60分、〔英語〕筆答30分・リスニング25分
※定時制の課程においては、国語・数学・英語の３教科で270点満点

24 調査書

※オンライン出願の導入に伴い令和７年度選抜より電子化されます



1 入試の資料
2 学力検査等
3 調査書
4 自己申告書
5 アドミッションポリシー
6 選抜方法

調査書とは、中学校での教育活動における記録を入試の資料として活用するための文書です。

（1）各教科の学習の記録

学習指導要領に示す各教科・学年の目標に準拠した評価（いわゆる絶対評価）。
中学校１年生～３年生の５段階評価が記載されます。

（2）活動/行動の記録

中学校での教育活動全般における活動及び行動の記録が記載されます。



（様式 151）Ａ４判

＜特別・能勢分校・一般・二次選抜用＞
※印は、志願先高等学校で記入する。

令和６年度

調　　査　　書

成績一覧表の番号		受験番号	判　定
１年		※	※
２年			
３年		追検査	追検査

入学者選抜の種類	特別選抜（例）	課　　程	全日制の課程（例）

image

ふりがな		性別	平成・令和　年　月　日生
名　前			平成・令和　年　月　卒　業 卒業見込み

（1）　各教科の学習の記録

教科＼評定	１年	２年	３年
必修教科 国　語			
社　会			
数　学			
理　科			
音　楽			
美　術			
保健体育			
技術・家庭			
英　語			
＊	＊	＊	＊
合　計			
＃評定の段階			

（2）　活動/行動の記録

本書の記載事項に誤りのないことを証明する。

学校所在地

中学校名　　（電　話　　－　　－　　）

校長名　印　　令和　年　月　日

Sample

＊印は空欄のままとすること。＃評定の段階は、調査書作成ソフトから出力されたままとすること。

25 自己申告書 ※オンライン出願の導入に伴い画像データまたはテキスト入力で提出します



1 入試の資料
2 学力検査等
3 調査書
4 自己申告書
5 アドミッションポリシー
6 選抜方法

- 受験生全員が提出します（「日本語指導が必要な生徒選抜」を除く。）
- 自己申告書は、中学校での学習や高校生活における抱負など、受験生が自らの考えを記述して志願先の高等学校に提出する文書です。
- アドミッションポリシー（求める生徒像）に基づく選抜を行う際の資料や面接の参考資料になります。



（様式 111 表）Ａ４判　　＜特別・能勢分校・帰国生・一般・二次・秋季選抜用＞

令和６年度入学者選抜

※印は志願先高等学校で記入する。

受験番号	※	追検査

自　己　申　告　書

＿＿＿＿＿＿＿＿高等学校長　様

下記のとおり申告します。　　志願者名＿＿＿＿＿＿＿＿

記

【テーマ】

あなたは、中学校等の生活（あるいはこれまでの人生）でどんな経験をし、何を学びましたか。また、それを高等学校でどのように生かしたいと思いますか。できるだけ具体的に記述してください。

令和６年度選抜のテーマ

あなたは、中学校等の生活（あるいはこれまでの人生）でどんな経験をし、何を学びましたか。また、それを高等学校でどのように生かしたいと思いますか。できるだけ具体的に記述してください。

26 アドミッションポリシー



1 入試の資料
2 学力検査等
3 調査書
4 自己申告書
5 アドミッションポリシー
6 選抜方法

アドミッションポリシーとは高等学校が**求める生徒像、期待する生徒の姿**を示したもの

・受験生にとって、志望校を決定する大きな判断材料の一つになるもの
・受験生が出願時に自己申告書を作成する際に参照するもの
・大阪府のウェブページで公表中

アドミッションポリシーの例

学校名	アドミッションポリシー	選抜の種類	学力検査 問題の種類 国語	数学	英語	倍率のタイプ
●	本校は、大きく変動する今日の社会情勢の中で、国際的な視点を持って主体的に生きようとする人材の育成をめざしています。また、幅広い科学技術の基礎知識を身につけ、将来の科学者・技術者を育てることも教育目標に掲げています。本校の特色を理解し、夢の実現のために努力を惜しまない生徒を望みます。 1）将来の進路実現に向けて、高い目標を掲げて学業に真摯に取り組む生徒 2）学級活動、学校行事、部活動等にも積極的に参加し、常に自分を高めようとする生徒 3）英語によるコミュニケーション能力の向上に努め、身につけた語学力を活かして、将来、国際社会において活躍しようとする意欲のある生徒（△△学科志望者） 4）最新の科学技術に大きな関心を持ち、その習得に意欲的に取り組むとともに、将来、その分野の発展に貢献しようとする意欲のある生徒（▽▽学科志望者）	一般	B	B	B	Ⅱ
		日本語指導		B	B	

「**公立高等学校入学者選抜**」のページに掲載中
「**令和７年度入学者選抜**」を選択

令和７年度

大阪府公立高等学校等アドミッションポリシー（求める生徒像）並びに学力検査問題の種類並びに学力検査の成績及び調査書の評定にかける倍率のタイプ

【課程等別、学科別】

大 阪 府 教 育 委 員 会

27 選抜方法（入試の資料）



1 入試の資料
2 学力検査等
3 調査書
4 自己申告書
5 アドミッションポリシー
6 選抜方法

1. 学力検査等（実技検査等を含む）

2. 調査書

各教科の学習の記録

活動/行動の記録

3. 自己申告書

4. 面接の評価（面接を実施する場合）

学力検査の得点

＋

調査書の評定

総合点

ボーダーゾーン内の判定

アドミッションポリシー（求める生徒像）に極めて合致する者を優先的に合格

28 選抜方法（合格者の決定方法：総合点の算出）

特別選抜（総合学科（ステップスクール）を除く。）
一般選抜（全日制の課程及び定時制の課程）

1 入試の資料
2 学力検査等
3 調査書
4 自己申告書
5 アドミッションポリシー
6 選抜方法

当日の学力検査の点数の合計　と　調査書中の各教科の評定　を組み合わせて算出

①各学年の９教科の評定を合計する
②１年：２年：３年
　＝１：１：３の割合で合計する

選抜	学力検査	満点	調査書	満点
特別選抜	45点満点×５教科	225点	１年：２年：３年 ＝１：１：３	225点
一般選抜 （全日制の課程）	90点満点×５教科	450点	１年：２年：３年 ＝２：２：６	450点
一般選抜 （定時制の課程）	90点満点×３教科	270点	１年：２年：３年 ＝1.2：1.2：3.6	270点

29 選抜方法（合格者の決定方法：総合点の算出）

特別選抜（総合学科（ステップスクール）を除く。）
一般選抜（全日制の課程及び定時制の課程）

1 入試の資料
2 学力検査等
3 調査書
4 自己申告書
5 アドミッションポリシー
6 選抜方法

当日の学力検査の点数の合計　と　調査書中の各教科の評定　を組み合わせて算出

学力検査の点数の合計と調査書中の各教科の評定に、
各高等学校のⅠからⅤの倍率をかけて総合点を求める。

Ⅰ	学力検査×1.4	＋	調査書×0.6
Ⅱ	学力検査×1.2	＋	調査書×0.8
Ⅲ	学力検査×1.0	＋	調査書×1.0
Ⅳ	学力検査×0.8	＋	調査書×1.2
Ⅴ	学力検査×0.6	＋	調査書×1.4

「公立高等学校入学者選抜」
のページに掲載中
「令和７年度入学者選抜」を選択

令和７年度

大阪府公立高等学校等アドミッション
ポリシー（求める生徒像）並びに学力
検査問題の種類並びに学力検査の成績
及び調査書の評定にかける倍率のタイプ

【課程等別、学科別】

大 阪 府 教 育 委 員 会

学校名	アドミッションポリシー	選抜の種類	学力検査問題の種類 国語	数学	英語	倍率のタイプ
● ● ●	本校は、大きく変動する今日の社会情勢の中で、国際的な視点を持って主体的に生きようとする人材の育成をめざしています。また、幅広い科学技術の基礎知識を身につけ、将来の科学者・技術者を育てることも教育目標に掲げています。本校の特色を理解し、夢の実現のために努力を惜しまない生徒を望みます。 1）将来の進路実現に向けて、高い目標を掲げて学業に真摯に取り組む生徒 2）学級活動、学校行事、部活動等にも積極的に参加し、常に自分を高めようとする生徒 3）英語によるコミュニケーション能力の向上に努め、身につけた語学力を活かして、将来、国際社会において活躍しようとする意欲のある生徒（△△学科志望者） 4）最新の科学技術に大きな関心を持ち、その習得に意欲的に取り組むとともに、将来、その分野の発展に貢献しようとする意欲のある生徒（▽▽学科志望者）	一般	B	B	B	Ⅱ
		日本語指導		B	B	

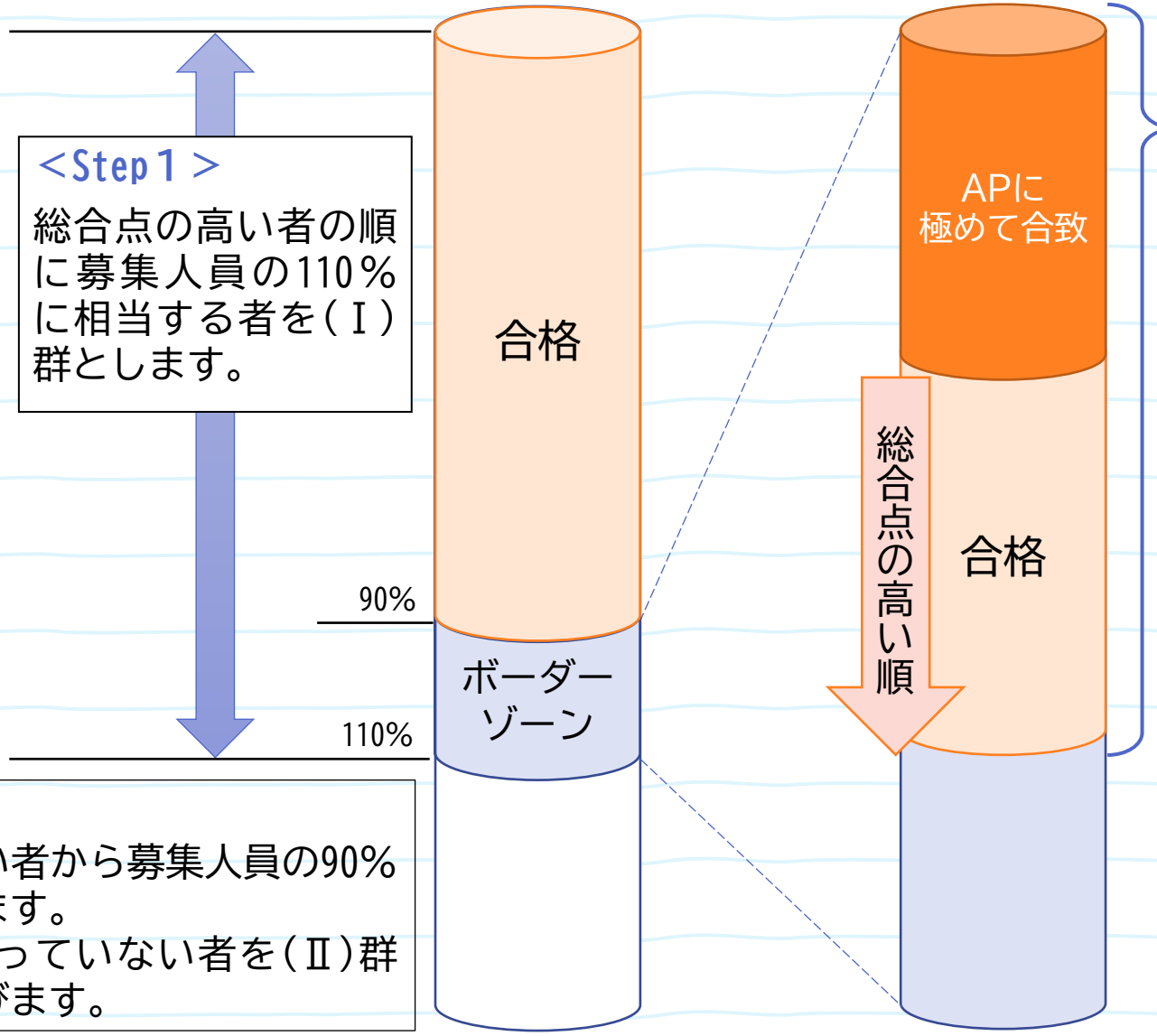
30 選抜方法（合格者の決定方法：面接を実施しない選抜）

特別選抜
一般選抜



1 入試の資料
2 学力検査等
3 調査書
4 自己申告書
5 アドミッションポリシー
6 選抜方法

<Step１>
総合点の高い者の順に募集人員の110％に相当する者を（Ⅰ）群とします。



<Step２>
（Ⅰ）群の中で総合点の高い者から募集人員の90％に相当する者を合格とします。
（Ⅰ）群の中で合格が決まっていない者を（Ⅱ）群（ボーダーゾーン）と呼びます。

<Step３>
ボーダーゾーンの中からは、自己申告書、調査書の「活動/行動の記録」の記載内容がその高校のアドミッションポリシー（AP）に極めて合致する者を優先的に合格とします。

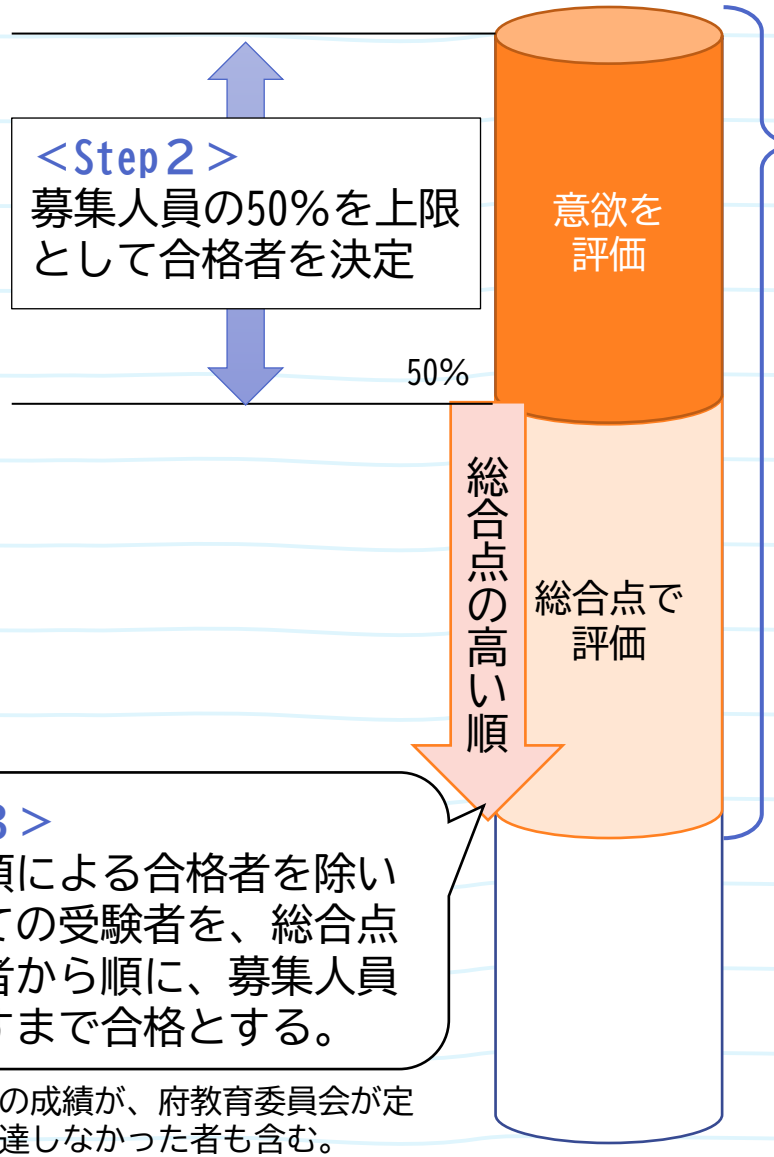
<Step４>
<Step3>による合格者を除き、改めて総合点の高い者から順に合格者を決定します。

31 選抜方法（合格者の決定方法：面接を実施する特別選抜）



1 入試の資料
2 学力検査等
3 調査書
4 自己申告書
5 アドミッションポリシー
6 選抜方法

※ステップスクールを除く。



※学力検査の成績が、府教育委員会が定める基準に達しなかった者も含む。

＜Step１＞
学力検査の成績が、府教育委員会が定める基準に達した者の中から、
　Ａ＝面接
　Ｂ＝自己申告書
　Ｃ＝調査書の「活動/行動の記録」
を資料として、
「学校のアドミッションポリシー（求める生徒像）」に最も適合する者から順に合格とする。
その際の評価の比率は、
　　Ａ：Ｂ：Ｃ＝２：１：１
とする。

32 選抜方法（合格者の決定方法：ステップスクール）



1 入試の資料
2 学力検査等
3 調査書
4 自己申告書
5 アドミッションポリシー
6 選抜方法

学習及び高校生活に対する**意欲**と、
これまでの学びにおける**得意**をみる
面接重視の選抜です

これまでの学び等に関する評価

【Ⅰ学力検査の成績】
国・数・英（135点満点）を225点満点に換算

【Ⅱ調査書の評定】
①各教科
１年：２年：３年＝１：１：３として25点満点で計算
②①のうち、点数の高い３教科を２倍
③教科の評定を合計し225点満点に換算

【Ⅲ学びに関する評価】
【Ⅰ】＋【Ⅱ】の450点満点を50点毎のグループに分ける

高校生活に対する意欲等に関する評価

【面接】
・「対面による面接（個人面接）」または「筆答による面接」のいずれかを事前に選択
・面接の質問内容は事前公表
・面接の結果をＡ～Ｊの10段階で評価し、グループに分ける

		A	B	C	…	J
グループ	配点（換算点）	900	800	700	…	0
１グループ	450≧得点>400	１群	３群	５群	…	19群
２グループ	400≧得点>350	２群	４群	６群	…	20群
３グループ	350≧得点>300	３群	５群	７群	…	21群
⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮
９グループ	50≧得点	９群	11群	13群	…	27群

意欲に関する評価：学びに関する評価＝２：１
として群に分類する。

１群から順にたし合わせた人数が募集人員に達する群までを合格とする。

ただし、当該校のコンセプトを踏まえた学習環境等を確保できる人数を超えてしまう場合に限り、面接結果等を踏まえて、合格者を決定する。

公立高校入試の情報を調べるには

1. 公立高等学校入学者選抜
2. 令和７年度
   公立高等学校入学者選抜
3. オンライン出願システム
4. 中学生のみなさんへ
5. さくっと検索！サクセスナビ！
   （咲くなび）
6. 大阪府公立高等学校等ガイド
7. 大阪府立の産業系高等学校
   総合リーフレット



34 公立高等学校入学者選抜

1 公立高等学校入学者選抜
2 令和７年度 公立高等学校入学者選抜
3 オンライン出願システム
4 中学生のみなさんへ
5 さくっと検索！サクセスナビ！（咲くなび）
6 大阪府公立高等学校等ガイド
7 大阪府立の産業系高等学校 総合リーフレット

公立高等学校入学者選抜については、大阪府ウェブページに詳しく示しています。

・『大阪版中学校で学ぶ英単語集』
・「受験上の配慮」等について
・入試制度の説明動画
・大阪府内公立学校等分布図

など

検索サイトで「**大阪府　高校入試**」と検索



大阪府 Osaka Prefectural Government

防災・緊急情報 | 分類から探す | 目的から探す | 組織から探す | キーワードから探す

トップページ > 教育・文化・観光 > 学校教育 > 公立高等学校 > 公立高校の概要・入試 > 公立高等学校入学者選抜 > 公立高等学校入学者選抜

印刷 更新日：2024年5月28日 ページID：9149

公立高等学校入学者選抜

このページの目次

- 入学者選抜に関すること
  オンライン出願システム/令和7年度選抜/令和7年度選抜トピックス/令和6年度選抜/令和5年度選抜
  「受験上の配慮」等/公立高等学校入学状況概要
- その他
  入試制度の説明/大阪版中学校で学ぶ英単語集/大阪府内公立高等学校等分布図/公立高等学校の通学区域
  平成28年度以降の選抜改善

入学者選抜に関すること

オンライン出願システム

令和7年度選抜よりオンライン出願システムを導入します。
詳細はオンライン出願システムのページをご覧ください。

令和7年度選抜（令和7年2月、3月実施）

令和7年度公立高等学校入学者選抜のページをご覧ください。

■ 令和7年度選抜トピックス

– 令和7年度選抜日程

令和7年度選抜日程 （PDF：69KB）/（ワード：29KB）

– 大阪府外からの受験について

現在大阪府外にお住いの方で、入学日までに本人及び保護者の住所が府内になることが確実な場合には、応募資格審査を経て、大阪府公立高等学校

35 令和７年度公立高等学校入学者選抜

1 公立高等学校入学者選抜
2 令和７年度 公立高等学校入学者選抜
3 オンライン出願システム
4 中学生のみなさんへ
5 さくっと検索！サクセスナビ！（咲くなび）
6 大阪府公立高等学校等ガイド
7 大阪府立の産業系高等学校 総合リーフレット

令和７年度入学者選抜について、公表された内容を大阪府ウェブページにアップしています。

【更新スケジュール（予定）】

４月　入学者選抜方針等
７月　選抜実施校・学力検査問題等
７月　アドミッションポリシー・倍率のタイプ
９月　特別選抜実技検査内容
10月　入学者選抜実施要項
11月　募集人員
３月　二次選抜実施校・募集人員

「公立高等学校入学者選抜」のページから
「令和７年度入学者選抜」を選択



36 オンライン出願システム

1 公立高等学校入学者選抜
2 令和７年度 公立高等学校入学者選抜
3 オンライン出願システム
4 中学生のみなさんへ
5 さくっと検索！サクセスナビ！（咲くなび）
6 大阪府公立高等学校等ガイド
7 大阪府立の産業系高等学校 総合リーフレット

オンライン出願の流れ

① マイページ案内
12月初旬に在籍校から受け取り

② 志願者情報・出願情報等登録
「志願者情報」や「出願情報」を登録

③ 入学検定料納付
クレジットカードやコンビニエンスストア等で納付

④ 出願

⑤ 在籍校の確認
出願には在籍校の校長の承認が必要

⑥ 受験票印刷

⑦ 合格者発表

「公立高等学校入学者選抜」のページから
「大阪府オンライン出願システム」を選択

大阪府

更新日：2024年5月28日　ページID：62074

オンライン出願システム

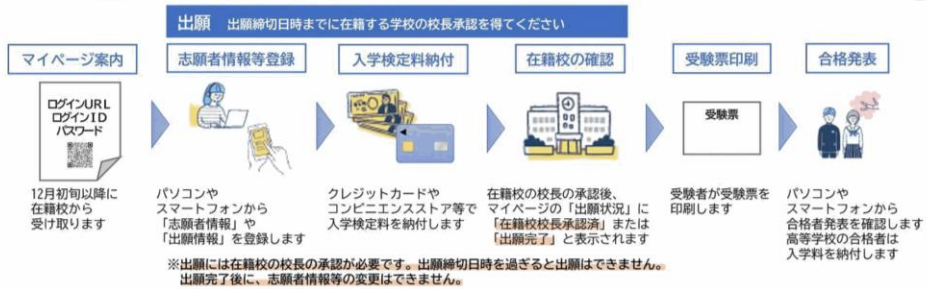
令和6年度選抜（令和6年1月実施）より**府立中学校入学者選抜**への出願と合格者発表、入学検定料の納付は、オンライン出願システムにより行います。

令和7年度選抜（令和7年2月、3月実施）より、**大阪府公立高等学校**への出願と合格者発表、入学検定料・入学料の納付は、オンライン出願システムにより行います。

主な流れ/主な手順/マニュアル/お問合せ

オンライン出願システムの主な流れ

大阪府立中学校・大阪府公立高等学校への出願と入学検定料・入学料の納付をインターネットで行います。



オンライン出願システムの主な手順

出願締切までにStep 7までを完了してください。出願締切日時を過ぎると出願はできません。
出願には在籍校の校長の承認が必要です。

Step 1　在籍校から「マイページ案内」を受け取ります

在籍校から「**マイページ案内**」を受け取り、自分のログインURL、ID、パスワードを確認します。
ログイン時には**メールアドレスが必要**になります。
使用可能なメールアドレスがない場合には、あらかじめ作成してください。
大阪府外から受験する人は、「応募資格審査」で説明します。

Step 2　パソコンやスマートフォンからログインします

「マイページ案内」の二次元バーコードやURLから、ログインします。
ログインするための認証コードを受け取るためのメールアドレスを登録します。

37 中学生のみなさんへ

1 公立高等学校入学者選抜
2 令和７年度 公立高等学校入学者選抜
3 オンライン出願システム
4 中学生のみなさんへ
5 さくっと検索！サクセスナビ！（咲くなび）
6 大阪府公立高等学校等ガイド
7 大阪府立の産業系高等学校 総合リーフレット

大阪府ウェブページの
「中学生のみなさんへ」に、
次のサイトのリンクを示しています。

- 府立高等学校の入学者選抜
- 府立支援学校の入学者選抜
- 学校検索ナビ「咲くなび」
- 府立高校の体験入学・説明会
- 大阪府公立高校進学フェア
- 大阪府公立高等学校等ガイド
- 大阪府立の産業系高校について
- ステップスクールについて
- 府立高校のデータ



検索サイトで「大阪府　中学生のみなさんへ」と検索



38 さくっと検索！サクセスナビ！（咲くなび）

1 公立高等学校入学者選抜
2 令和７年度 公立高等学校入学者選抜
3 オンライン出願システム
4 中学生のみなさんへ
5 さくっと検索！サクセスナビ！（咲くなび）
6 大阪府公立高等学校等ガイド
7 大阪府立の産業系高等学校 総合リーフレット

「咲くなび」では、府内の公立高校と、公立支援学校の情報を検索できます。

・課程、学科、学校の所在地、鉄道路線・駅からの距離、部活動、制服などから検索可能です。

・学校の新着情報や学校説明会の情報も見ることができます。

検索サイトで「咲くなび」と検索
（http://www.schoolnavi.osaka-c.ed.jp/）



39 大阪府公立高等学校等ガイド　可能性と挑戦

1 公立高等学校入学者選抜

2 令和７年度
公立高等学校入学者選抜

3 オンライン出願システム

4 中学生のみなさんへ

5 さくっと検索！サクセスナビ！
（咲くなび）

6 大阪府公立高等学校等ガイド

7 大阪府立の産業系高等学校
総合リーフレット

Contents

- ●課程・学科・特色のある教育内容
- ●大阪府公立高校　School Map
- ●大阪府公立高校の魅力紹介！
- ●公立高校進学にはどれくらい費用が必要？
- ●職業学科を設置する高等支援学校について



「**中学生のみなさんへ**」または「**咲くなび**」から**リンク**へ

40 大阪府立の産業系高等学校総合リーフレット

1 公立高等学校入学者選抜

2 令和７年度
公立高等学校入学者選抜

3 オンライン出願システム

4 中学生のみなさんへ

5 さくっと検索！サクセスナビ！
（咲くなび）

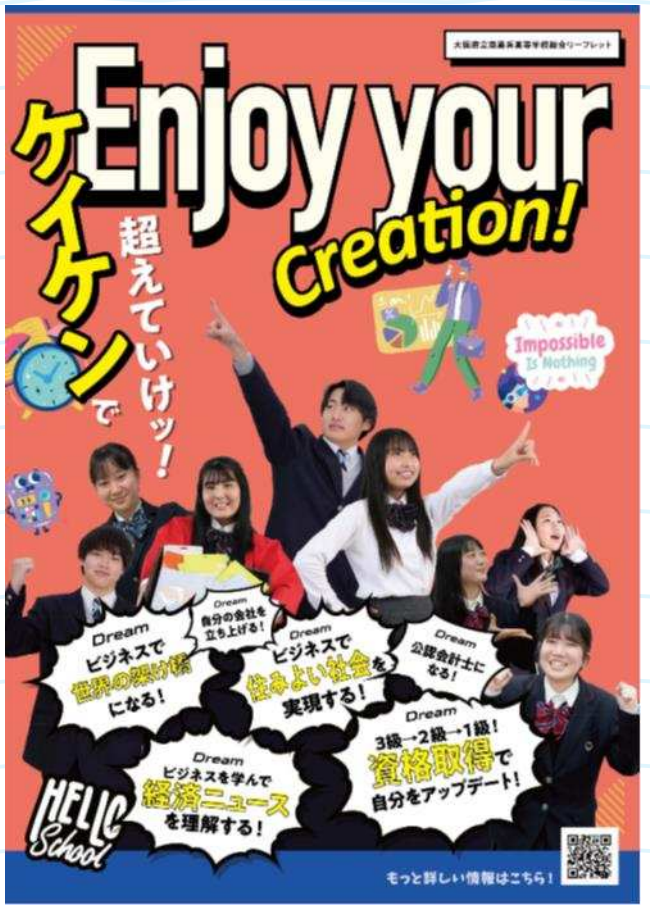
6 大阪府公立高等学校等ガイド

7 大阪府立の産業系高等学校
総合リーフレット

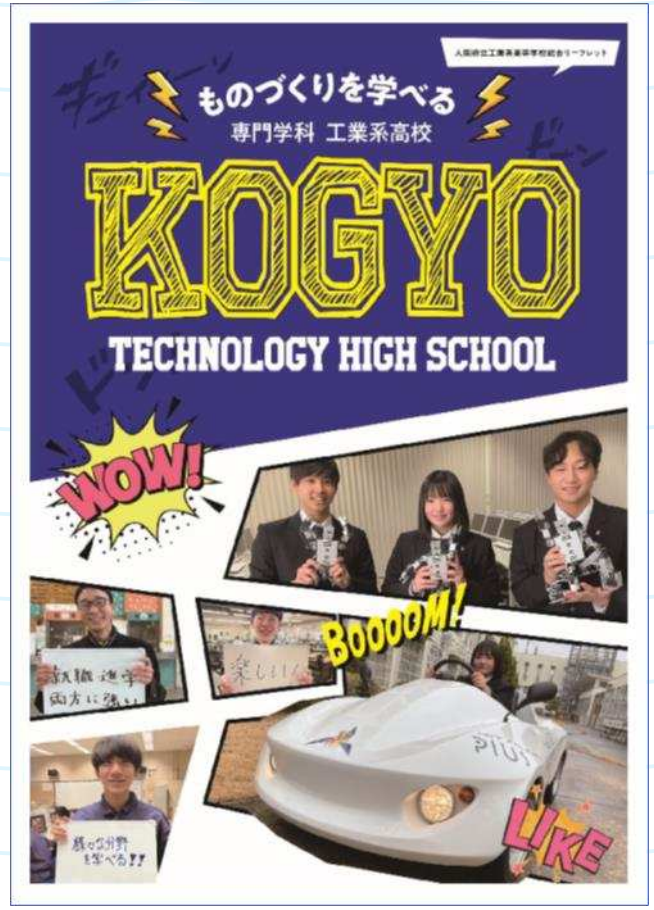
**農業の楽しさと
おもしろさが学べる専門学科
農業高校**



**ケイケンで超えていけッ！
Enjoy your Creation！**



**ものづくりを学べる
専門学科工業系高校
Kogyo Technology
High School**



「中学生のみなさんへ」または「咲くなび」からリンクへ